

ひとり親家庭 応援ガイド

日本では誰もが健全な生活を送れるよう各種の支援の仕組みが用意されています。”ひとり親家庭”にもさまざまな応援が行われていますので有効な利用法で家族の幸せを守ってください

父母の離婚や死別などによって、父または母と子どもだけで暮らしている家庭は、様々な支援が受けられます。ただしどの制度も所得制限があるので、市役所窓口にお問い合わせください。

① 児童扶養手当

ひとり親家庭の児童が18歳になった年度の3月31日までに支給されます。(月額)

児童の人数	全部支給	一部支給(申請者の所得額によって決まります)
1人	41430円	41420円～9780円
2人	46430円	41420円～9780円+5000円
3人以上	46430円+月額1人3000円を追加	



② 医療費助成

ひとり親家庭の児童が18歳になった年度の3月31日までに、父または母とその児童の、診療金額の全額または一部が支給されます

③ 小中学校就学援助

公立の小中学校に就学する児童・生徒の学用品費、給食費、修学旅行費の一部が助成されます。

④ 福祉資金の貸付

就学支度・修学・修業・就職支度・技能習得・医療介護・生活・転宅・住宅・事業開始・事業継続・結婚資金などに必要な資金を借りることができます

⑤ 教育訓練給付金

厚生労働大臣指定教育訓練講座を終了した時、10万円を限度に経費の20%が支給されます

⑥ 高等技能訓練促進費

看護師・准看護師・介護福祉士・保育士・理学療養士・作業療法士等の資格を取得するために2年以上の養成機関で就業する場合に給付金が支給されます。

⑦ 入学準備金 中学入学準備金 1万円、高校入学準備金 3万円

⑧ JR通勤定期乗車券の割引制度

⑨ 福祉定期貯金

こんなに沢山の支援が受けられるにもかかわらず、ひとり親家庭の平均総所得金額は全世帯の38%で、相対的貧困率は50.8%とされています。

また、保護者の年収が高い世帯ほど子どもの学力が高いという、ひとり親家庭にとってはちょっと悲しい調査結果が発表されました。

その上、犯罪少年の発生率は父子家庭は13%、母子家庭は7%もいて、補導少年の3割はひとり親家庭か再婚親家庭だそうです。その原因として、①親の監督責任を含めた、子どもへの愛情不足 ②子どもの親に対する不信 ③貧困などが挙げられています。

そこでこのような問題を解決するために、いくつかの方法を提案します。

①経済的に困っている場合は、支援を受ける



- ②自立できるよう自分自身でプログラムを考える（日本語の勉強・技術や技能を身に付ける）
- ③隣近所と仲良くして、何かあった時に頼める関係にしておく
- ④地域のサークルや団体に入って友達を増やす
- ⑤困りごと相談所 049-283-7991（西部母子福祉センター）を利用する
- ⑥子どもを、保育園・学童保育・放課後児童クラブ・児童センターに行かせる

就学時健康診断が各小学校で始まります。各市町から連絡があります。

来年4月に小学校に入学する予定のお子さんを対象に、そろそろ各市町では「就学時健康診断」というものを実施いたします。お子さんの健康の様子を診断するものです。あてはまるお子さんには、学校教育課から通知されますので、必ず保護者と一緒に受診しましょう。

◎ふじみ野市の小学校では次の通りです。

大井小学校 10/4・福岡小学校 10/4・駒西小学校 10/22・上野台小学校 10/16・

鶴ヶ丘小学校 10/7・西小学校 10/23・東原小学校 10/23・西原小学校 10/30・元福小学校 10/29・

亀久保小学校 10/18・三角小学校 10/28・さぎの森小学校 10/16・東台小学校 10/25・

◎富士見市立勝瀬小学校 10/11

新しい「国民健康保険被保険者証」が送られてきましたか？ 確認してください。

各市町では、「国民健康保険の被保険者証」が10月1日より新しくなります。新しい保険証は9月末までに送られていますので確認してください。月初めに病院に行かれる方は期限が切れたものを誤って持って行きがちです。必ず内容に誤りがないか確かめる必要があります。わからない点は、各市町の保険年金課にお聞きください。



今年も富士見市「国際交流フォーラム」が開かれます

11月10日（日）12時～16時、ふじみ野駅から10分のふじみ野交流センターで毎年人気の「国際交流フォーラム」が実施されます。近隣の外国籍の住民と日本人がお互いに理解を深め会おうという目的で実施しているイベントです。

実施内容は、世界と日本文化と題し、体験が中心のさまざまなお楽しみが用意されています。世界の民族衣装の紹介と試着、写真撮影。外国籍市民が日本に来てどのような印象を持ったかを語ってもらう「在日外国人の主張」、タイ式マッサージや国旗当てクイズ、見慣れない文字で書いてもらう自分の名前コーナーなど、盛りだくさんです。秋のひと時をゆっくりとお楽しみください。

体験ワールドツアー「フィリピンの文化を学ぶ」

8月20日大井中央公民館で、「フィリピンの文化を学ぶ」というイベントが行われました。日本をはじめ各国の親子が参加して、ゲームやフィリピン料理作りやゲームで、盛り上がっていました。

こうした行事は、ふじみの国際交流センターでしばしば企画をしていますので、「インフォメーションふじみの」やホームページなどで毎月チェックしていきましょう。

